

柏ビレジ自治会便り

2019/9月号



# 柏ビレジ・ニュース

柏ビレジ自治会ホームページ <http://kashiwa-village.com/>

2019年9月20日  
柏ビレジ自治会発行  
自治会事務局（自治会館）  
TEL 04-7132-1925  
FAX 04-7132-1965



8月16日・17日に夏祭りが開催されました。台風接近に伴う風で会場設営が危ぶまれましたが、風も収まり無事設営が完了できました。

前夜祭当日の午前中は風がやや強かったものの、夕方には微風の好コンディションの中、子ども会ゲーム、輪踊りが行われました。この日の為に太鼓の練習をして来た子供たちも演奏に加わり、日頃練習された成果が十分に発揮できたものと思います。

本祭りの花車パレード、子ども神輿は、日中の暑さ対策もあり、昨年同様の近隣公園半周コースで行いました。参加された子どもさんも多く、元気な掛け声のもと無事終了できました。暑いとはいえ穏やかな夏の夕暮れからは大勢の人での輪踊り、疾風太鼓の演奏で盛り上がり、恒例の花火の打ち上げで活気のあるお祭りに行うことができました。

本祭りでの来場者も多く、また、市長をはじめ多くのご来賓の出席をいただき、盛大な夏祭りになったと思っております。

地域のお祭りとしては比較的規模も大きく、準備や後片付けなどの人手が掛かる作業を快く引き受けてくれた皆様、また、運営をサポートして頂いた多くの皆様に感謝するとともに、無事に終えたことを何よりと思っております。



## 柏ビレジ 国土交通大臣賞 受賞!

昨年度、柏ビレジ自治会は(財)住宅生産振興財団主催、第14回未来まちづくりコンクールに応募し、全国14団体の中から最高賞の国土交通大臣賞を受賞しました。

去る6月14日、石井国土交通大臣から竹田前会長が授賞式にて表彰され、7月2日に行われた同財団総会では、シュピンドラー会長が授賞式にて表彰及び柏ビレジについてプレゼンを行いました。



受賞理由は、38年前に宮脇檀建築家が作った街並みを、今なお住民の力で維持しているということ、ビレジサポート、はなみずき等新しい住民組織で助け合い維持していることでした。

本格的高齢化に伴い、いかにこれからも柏ビレジの街並みと運営を持続させるかということが今後の課題となりました。(会長)



## 国際交流 ワークショップ開催



7月31日、筑波大学藤井研究室引率のもと、カナダ、ドイツから総勢40名ほどの先生、学生たちが、柏ビレジを訪問し、国際交流ワークショップを開催しました。

海外には自治会というボランティア制度がなく、日本特有の自治会制度は極めて珍しいとのこと。持続可能な街を形成するために、そこに住む住民パワーが重要視されている点に着目、郊外住宅地形成のための住民役割と外部組織との連携の在り方について、勉強しました。

シュピンドラー会長から「柏ビレジの地域の現状と課題」について、ビレジサポート・戸谷理事から「ビレジサポートの概要、課題」についてプレゼンを行い、周辺エリアを見学しました。外部機関、そして多様な若者達からの意見により、自治会としても刺激となり、大変参考になりました。(会長)



前列向かって右から、筑波大学藤井教授、東京大学教授、カナダ教授、ドイツ教授、シュピンドラー会長、ビレジサポート古関さん、同戸谷代表理事